

明日から待ちに待った！夏休み

7月17日（金）に1学期の終業式を行い、明日から長い夏休みに入ります。あっという間の1学期でした。こどもたちは、元気よく活動をして、また、ひとまわり大きく成長したと感じます。入学式に始まり、運動会、サンレイクでの宿泊研修、大野小・秋鹿小との交流活動など無事に終えることができました。校外学習へも、町探検や公民館見学、浄水場見学、カンドーファーム訪問、あったかスクラムクリニカルアートづくりなど、積極的に地域に出かけて学び、たくさんの方と交流することができました。



さて、いよいよこどもたちが待ちに待った夏休みが始まります。夏休みでなければできないことに挑戦したり、家族の一員としての役割を果たしたりして、有意義な休みになることを願っています。そしてまた2学期に元気なふるえっ子に会えることを楽しみにしております。



保護者の皆様、地域の皆様には、1学期も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。長い休みが始まりますが、充実した休みになりますよう、引き続きお力添えをお願いいたします。



2学期は9月1日（火）からです。火曜日スタートとなりますので、夏休み終わりには少しずつ生活リズムを取り戻し、慣らしておくといいですね。

学校閉庁日(8月11日～17日)について

8月11日（火）～17日（月）は夏季学校閉庁日となります。この期間内に緊急に学校に連絡をする必要がある場合は、以下にご連絡ください。

松江市教育委員会教育総務課(平日のみ 8:30～17:15)

○教職員係 Tel 55-5423 ○総務係 Tel 55-5424

※教職員は、8:15～16:45が勤務時間です。電話対応もこの時間に変更させていただきます。1学期の対応時間と異なりますのでご注意ください。



第 1 回湖北白鳥学園教育推進会議が開催されました

6月23日（火）に港北中学校において、今年度第1回湖北白鳥学園教育推進会議が開催されました。学園教育推進委員、湖北中校区の校園長、教頭、学校地域コーディネーターが一堂に会し、今年度の湖北白鳥学園小中一貫教育の在り方について話し合いました。

学園の教育目標を「ふるさと湖北を愛し、関わりを通して、確かな学力と豊かな心を育む幼児・児童・生徒の育成」とし、その具現化を目指す中で、湖北のこどものよさと課題について、改めて共通理解を図っていくこととしました。そして、学園で一貫して指導・支援すべき内容を明確化、重点化し、統合及び義務教育学校への移行へ向けた共同指導体制、幼児期から義務教育の12年間の教育課程の工夫について検討していきます。今年度はそのための各専門部の見直しを図る予定です。

後半のグループに分かれての協議では、「統合後のふるさと教育の在り方」「閉校に向けて地域での組織の立ち上げ」「地域に学校がなくなってから、こどもをどう関わっていくのか」などの統合に向けての心配ごとや取り組まなければならないことなどの話題で話し合われました。



野外ライブ、盛り上がりました！

6月30日（火）の昼休みに中庭のステージで、野外ライブが催されました。

これは、音楽の時間に休み時間に練習した演奏やダンスを友達に聴いて、観てもらうことにより、音楽の楽しさを感じ、表現する喜びを味わうことをねらい、実施しています。3年生の「バブルバブルダンス」の発表、6年生の「翼をください」の演奏がありました。ステージ前やベランダから多くの子もたちが発表と共に盛り上がりしていました。普段とは違う一面をたくさん見ることもできました。自分たちも発表したい、表現したいと思う児童が増え、更に盛り上がりしていくといいなと思います。

今の中庭が完成した当時、このステージをどのように活用するとよいか考え、なかなかいい案が浮かびませんでした。このような校内でのイベントで、こどもたちがいきいきと活動する姿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。

